

# 静岡県立天竜高等学校

## 令和7年度 第3回学校運営協議会 議事録（概要）

- 1 開催日時 令和8年2月4日(水) 14:00～16:00
- 2 開催場所 静岡県立天竜高等学校（二俣校舎）会議室
- 3 欠席者 なし

### 4 議事の概要（次第）

#### (1) 校長挨拶

- ・天竜探究フェスタを開催した。多くの方に協力いただき、生徒の学びとなった。
- ・天竜川・浜名湖地域12市町村合併20周年記念事業を本校にて実施。校歌作曲者のサンプラザ中野くん氏も来校し、500名程が参加した。
- ・3年生の就職では売り手市場が続いており、内定を多くいただいた。大手企業からの内定が多く、求人が大手に優位になっていることを感じた。
- ・進学では総合型選抜で複数名が国公立大学へ合格した。
- ・総合学科建築系列が、建築甲子園で2年連続全国大会進出し、全国4位。建築論文でも県知事賞を受けた。
- ・ボート部が国体で4位。
- ・福祉科3年生は、介護福祉士の国家資格を受験した。

#### (2) 教育活動について（副校長）

##### 〔学校の様子〕

- ・2日より3年生が家庭学習に入った。
- ・インフルエンザが少し出ているが、生徒のほとんどは来週の天竜チャレンジ（マラソン大会）に向けて頑張っている。
- ・予算が縮小されていく中で、様々な補助金を受けながら、教育活動を充実させるために先生方が頑張っている。

##### 〔進路〕

- ・就職は、全員内定をいただいた。
- ・進学は52人。うち国公立大学が2名。
- ・福祉科1期生は3人進学、1人が天竜厚生会へ就職。

##### 〔授業〕

- ・福祉科は天竜厚生会や社会福祉事業団から協力いただいている。
- ・森林・環境科はドローンの実習や嘯月橋の工事の見学を行った。
- ・建築系列は校内での仮設住宅の棟上げを体験した。
- ・家庭科では災害時の共生について学んでいる。

##### 〔行事〕

- ・学習発表会を全面的にリニューアルした。

- ・天竜川・浜名湖地域 12 市町村合併 20 周年記念事業では、生徒が企画の一部に関わるなど、貴重な体験ができた。
- ・修学旅行・東京キャリア研修を実施。

〔生徒〕

- ・アーチェリー部 2 名が国体の強化選手となった。
- ・福祉科の介護福祉士受験は 3 月の結果発表待ち。
- ・建築系列では受賞多数。
- ・美術部が西部展特選、県奨励賞受賞。
- ・天浜線のヘッドマークのデザインで生徒 2 名の作品が選ばれた。
- ・天竜ラボは浜松市の地方創生 SDGs 取組表彰を受けた。
- ・学校保健委員会で生徒が研究内容を発表した。

〔教職員〕

- ・シン・リバイス天竜によって、業務の改善に向けて前向きに取り組んでいる。

〔広報〕

- ・学校説明会には 118 名が参加した。昨年度よりやや減少。
- ・中学校教員向けの説明会には 5 名の教員が参加。
- ・冬の個別相談会は 15 名の申込があった。昨年度よりやや減少。
- ・進学者が多い地域の周辺の中学校に向けた中学校訪問等を実施した。
- ・本日放課後に「ズミさん学校へ行く」の収録で建築系列の生徒がインタビューを受ける。
- ・本田宗一郎ものづくり伝承館で、生徒作品を展示予定。
- ・天竜区役所内に天竜探究フェスタの資料等を展示予定。

## 5 令和 7 年度学校自己評価・関係者評価

委員からの意見等は「令和 7 年度 学校経営報告書」を御覧ください

## 6 その他

令和 8 年度の学校運営協議会について

## 令和7年度 学校運営協議会 委員

(順不同・敬称略)

	氏 名	所 属	備 考
委 員	村瀬 勇	社会福祉法人天竜厚生会 総務部長	
委 員	町田 和代	本校P T A 元会長	
委 員	市川 勲	本校後援会 理事長	
委 員	坂井 典子	地域代表	
委 員	島 明男	天竜商工会 事務局長	
委 員	坪井 秀次	静岡大学学術院 グローバル共創科学領域グロ ーバル共創科学部/未来創成本部 准教授	
職 員	渡辺二三彦	天竜高校 校長	
職 員	井上 千春	天竜高校 (二俣校舎) 副校長	
職 員	大津久美子	天竜高校 事務長	
職 員	須山 訓秀	天竜高校 (二俣校舎) 教頭	